

1 安全・安心な学校体制の構築

- (1) 最優先は、子供の生命・安全・健康
- (2) いじめ防止基本方針に基づく、一人一人の状況の的確な把握。組織的ないじめ未然防止、早期発見、早期対応。
- (3) 体罰の絶対的防止。組織的対応。保護者との連携。
- (4) 事故の未然防止。発生時の適切な初期対応の徹底。
- (5) 学校安全計画に基づいた避難訓練、毎月の安全指導。
- (6) 安全関係行事を通じた子供の安全意識と実践力の育成。SNS学校ルールの徹底、情報モラル教育の推進。
- (7) 施設設備の日常的な点検、危険箇所の早期改修
- (8) 校門の開閉管理、来校者への声かけ等による不審者侵入防止。

2 教育課程の適正な編成・実施・改善

- (1) 新しい時代に必要な資質・能力の育成。①生きて働く「知識・技能」②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」
- (2) 新習指導要領での指導充実。新しい評価規準、外国語教育、プログラミング教育、特別な教科道徳、等、内容を踏まえた教育活動の展開。
- (3) カリキュラム・マネジメントの確立。地域の様子、子供の姿等と指導内容を関連付け、年間指導計画に位置付ける。

3 確かな学力の向上 魅力ある授業の構築

- (1) 「わかる授業」「できるようになる授業」の実践。高まる楽しさ体験による学ぶ意欲の喚起。
- (2) 3年生以上の算数習熟度別少人数指導。算数・漢字の検定、朝の「きたえの時間」や放課後・夏季休業中の補充教室等、基礎的基本的な学力の定着。学習意欲の向上。
- (3) 電子黒板・パソコン等の教育機器、学年合同授業・交換授業、等を活用した効果的な指導。

**練馬区みどりの風吹くまちビジョン
練馬区教育・子育て大綱****【学校教育目標】**

- ◎よく考え行動する子
- 心ゆたかな子
- 健康でたくましい子

目指す学校像
共に学び、共に育ち、
夢をはぐくむ小学校
～笑顔あふれる練二小～

4 豊かな人間性や社会性の育成

- (1) 教職員と児童の信頼関係づくり。全職員による子供一人一人の見守り。多面的な児童理解の推進。心の通い合うあいさつの実践。
- (2) 特別の教科 道徳の授業を中心とした、豊かな心を育む道徳教育の実践。
- (3) 登校班、諸行事、児童会活動等、異学年との交流。互いに認め合い、かかわり合う楽しさの実感。
- (4) 貫井中学校との義務教育9年間を見据えた小中一貫教育の推進。
- (5) 幼稚園、保育園と連携した活動の推進。
- (6) 外国の文化との交流。国際理解教育の推進。3年生以上での外国語活動・外国語授業。

5 健康の保持増進と体力の向上

- (1) 体育授業の充実、運動朝会・練二タイムの実施による運動の楽しさの体得。自ら進んで運動し、日常的に体力向上を図る子供の育成。
- (2) 保健学習・保健指導による知識理解の習得、意欲向上。
- (3) オリンピック・パラリンピック教育の推進
- (4) 家庭との連携による「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣の徹底。
- (5) 給食指導や栄養士と連携した授業等による食育の推進。

6 特色ある教育活動

- (1) 「きたえ」の時間での読書、読書旬間、読み聞かせ、ブックトーク等、学校図書館支援員や保護者・地域の方々との連携による多様な読書指導。一人一人の読書量増加と本好きな子供の育成。
- (2) ALTやルーマニアとの交流等を活用した国際理解教育の推進

7 家庭・地域と共に歩む開かれた学校の構築

- (1) 年間8回の学校公開日を中心とした、多くの保護者、地域の皆様への参観機会の提供。
- (2) ホームページによる子供の活動の紹介。校内の教育活動の公開。記事の随時更新。
- (3) PTA、町会、青少年育成委員会等、家庭・地域との連携・協力。学校・保護者・地域が一体となった子供の育成
- (4) 貫井団子、もちつき、貫井福祉園交流等による、地域の一員としての自覚、地域と共に生きる態度の育成。
- (5) 幼稚園、保育園、中学校との連携交流の推進。